

年金局 事業企画課 システム室 荒金 千尋(令和3年度入省)

自己紹介(業務紹介)

年金局事業企画課システム室は、公的年金業務に使用する社会保険オンラインシステムを所管しています。このシステムは政府最大級の非常に複雑で大規模なシステムであり、私はシステムのオープン化及びデータ等の完全移行を目的とした大規模刷新の調達や関係者との調整等を行っています。

なお、主な勤務地は日本年金機構本部です。



1日の流れ

9:00~12:00

この日は午後から本省で調達関係の会議があるため、霞が関に出勤しました。

出勤後はまずメールチェックから始まります。その後、会議資料や手続等に漏れがないかの最終確認をし、問題なければ会議室のセッティングに向かいます。Web会議やペーパーレス化に対応するため、モニターやタブレットも準備します。



16:30~18:00

会議関係の業務が一段落したところで、室内の先輩職員の方が勉強会を開いてくださいました。大規模なシステムを扱う上で、他のシステムでは行わないような煩雑な手続が多いため、業務の隙を見て少しずつその内容を教えていただいています。



12:00~13:00 昼休み

昼休みは、自席で持ってきたお弁当を食べた後、15~30分程度爆睡しています。お昼寝スタイルは人によって様々ですが、私は突っ伏して寝るため、昼休み後には額が真っ赤になります。

18:00

退庁前に、本日行うべき作業がないか確認します。時期によっては帰りが遅くなることもあるので、帰れる日は早めに退庁するように心がけています。

13:00~14:30

予定していた会議を行います。開発の役務を担う事業者を選定する重要な会議です。外部有識者の方と、事業者のマネジメント層、そして年金局や日本年金機構の職員が参加します。このように、外部有識者の方々と顔をあわせたり連絡を取ったりすることが多いです。

退 庁

定時で上がった日は、本屋や駅ナカの惣菜店など、どこかしらに立ち寄って帰ります。お酒が好きなので、室内のメンバーや研修で知り合った同期、数理・デジタル職の方々との飲みに行ったりもします。

14:30~16:30

会議の内容をまとめて上司に報告します。報告資料を見ていただく間に日本年金機構本部に戻り、参加者向けにも資料を展開して、認識に齟齬がないかを確認します。

休日

旅行をすることが多いです。厚生労働省では、毎月1日以上(マンスリー休暇)の取得を推奨されており、それを土日と連続して取得することで色々な所に行っています。国家公務員の出身地や勤務地は全国多岐に渡るため、最近では、知り合いの職員からおすすめの場所をヒアリングして巡ることにハマっています。